

学校だより 希望の鐘

ひとつのつぼみは、いちどしかひらかない



八戸市立 小中野中学校

平成31年3月26日(火)

No.150 文責：校長
工藤聡

『中継所としての春休み』を大切に

いよいよ今日の修了式を迎えました。「修了」というのは、ただ終わるという意味ではなく「ものごとをおさめる」ということですから、今日の修了式は、みなさんがそれぞれの学年の学習を終えたということを知る式なのです。

さて、私は体型が体型なので、長距離・短距離関係なく走ることが苦手です。しかし、駅伝競走を見るのがとても好きです。駅伝は、数人が長距離をリレー形式で走り、そのタイムを競うものであることは、みなさんもよく知っていると思います。一人だけ速い人がいてもなかなか勝てませんし、走る距離も長いので、途中でのハプニングやアクシデントも多く、いろいろなドラマが起こったりもします。そこが、まさに日本人好みの競技だといえるでしょう。プレッシャーに耐えながらも、歯をくいしばってタスキを運ぶためにひたむきに走っている人を見ると、胸が熱くなり、応援したくなるのは私だけではないはずです。

私達の人生は、『今日を走って明日の自分にタスキを渡すような駅伝』に参加しているようなものだ、私は駅伝を見るたびに感じてしまいます。今日自分がやってきたことを、明日の自分が引き継いで、その日その時を走っているのです。ですから、今日の修了式は、平成30年度を走りきり、平成31年度の自分にタスキを渡すための中継所だと考えてみてもいいのではないのでしょうか。たとえば、メジャーリーグ・シアトルマリナーズのイチロー選手が、先週引退しました。しかし、そこでイチロー選手は走ることをやめたのではなく、今度は元イチローとして、自分の人生を新たに走り出すこととなります。そして、イチロー選手の中継所の役目を果たしたのは、引退を発表した日の夜遅くに開かれた記者会見だったのです。あの記者会見がなかったら、選手としてのイチローと選手でなくなったイチローの区別ははっきりしないものとなり、日本国民の感動も薄れていたかもしれません。

みなさんは、平成30年度の一年間を、懸命かつ精一杯走って今日の修了式を迎えることができました。ですから、タスキは平成31年度を走ろうと準備している自分に見事につながることであります。タスキのつながり方はいろいろあったかもしれません。ほかの人よりかなり遅れたかもしれません。あるいは、立ち止まったり、時にはゆっくり歩いた人もいたでしょう。もしかするとご家族や先生、友達に助けをもらって、やっとタスキをつなげることができた人もいたかもしれません。しかし、一番大切なことは、どんなことがあっても、次の自分に必ずタスキをわたさなければならないということです。その点で、今日は大変重要な日であり、喜ばしい日でもあるのです。

明日からの12日間の春休みは、平成31年度を無事に走りきるための、とても貴重な準備や休養の期間となります。来年度の自分の走っている姿を思い浮かべながら、強い意志を持って規則正しい生活を送り、4月8日の始業式に備えてもらいたいと思います。(修了式の式辞を編集しました。)

2つのことから、何を学びますか？

先週の土曜日(3月23日)と日曜日、愛知県の名古屋市に行ってきました。

私には、浪人時代の仲間が7人(私・郡山市のY本くん・富山市のY木くん・船橋市のS島くん・さいたま市のKくん・静岡県袋井市のIくん・静岡県掛川市のS野くん)いて、2~3年に一回くらい集まっています。その一人で郡山市に住んでいるY本くんの息子さんが、名古屋市の会社に就職することになり、その引っ越しで名古屋に行くついでにみんなで集まろうということになったのです。

23日は、八戸から9時5分の東北新幹線に乗り、さらに東京駅で東海道新幹線の“のぞみ”に乗り換えました。私は二人掛けの通路側、隣(窓側)は大学生くらいの髪を金髪に染めた男性で、ずーっとスマホをいじっていました。新横浜を過ぎた辺りから、私のクシャミが止まらなくなり、鼻水まで出てきました。しかし、ティッシュを忘れて来た私はどうすることもできなくて、ただハンカチで鼻を押さえていました。すると、隣にいた男性が、手元にあったカバンから新品のポケットティッシュを取り出して、「どうぞ」と私に手渡してくれたのです。私はそこから2枚取り出し、「ありがとうございます」と残りを返そうとすると、その男性は「いいですよ。使ってください」と返答しました。名古屋で降車する際、私が「ありがとうございました」と言うと、その男性は「お大事にしてください」ということまで言うてくれました。今風のチャライ感じの人でしたが、人柄は全然違いました。『人は見かけで判断してはいけない』ということを知り、改めて強く感じました。(⇒裏へ続きます。)

(⇒表からの続きです。)

23日の夜は7人中6名が集まり、Y本くんの息子さんも加わり、名古屋市内の繁華街（栄と言ひ有名です）で食事をしました。安城市の寮に帰る息子さんを最寄りの地下鉄の駅まで送り、次はどんなお店へ行こうかと相談していると、いきなりY本くんが「メガネがない」と言い出しました。小さなバッグに入れていたらしいのですが、そのバッグのチャックが少しだけ開いていて、そこから落ちたようでした。Y本くんは「いいよ、いいよ」と言ったのですが、S島くんを中心に、地下鉄の駅から食事をしたお店まで、落ちていないか確認しながら戻ることになりました。週末の繁華街ですから歩いている人も多く、落ちたメガネを見つけるのも大変そうで、万が一見つかったとしても、踏まれたりして元のままでは無理だろうと思っていました。戻ること10分。突然S島くんが「あった！」と小さく叫びました。なんと、横断歩道の真ん中に、しかも無傷のまま落ちていたのです。人もいっぱい歩いているうえ、車の往来もすごいですから、落ちたままで見つけることができたのは、まさに奇跡だと思います。これで盛り上がった我々は、その晩遅くまで、旧交を温めた（キュウコウヲアタタメル：旧友と久しぶりに会って懇談すること）のでした。日本でベスト10に入るくらいの繁華街の、しかも車も通る横断歩道に落とされたメガネが、20分後くらいに全く壊れていない状態で見つかることは、何度も言いますが奇跡以外の何物でもありません。しかし、その奇跡を起こしたのは、S島くんの『あきらめない』気持ちだと思います。奇跡は偶然起こるものではなく、その根底には、「あきらめない気持ち・心」があるのです。

大変お世話になりました

3月は別れの季節です。つい先日、52名の卒業生を送り出したばかりですが、このたびの人事異動で、以下の6名の教職員が転任となりました。

工藤 聡 校長 定年退職	大村 裕介 先生 八戸市立根城中学校へ
戸来 友拓 先生 八戸市立湊中学校へ	倉内 和敏 主事 八戸市立城下小学校へ
香月 智子 先生 4月に異動先が決まります	角田 智佐子 さん 退職

大村先生は本校勤務3年で、社会科を担当していただきました。さらに、進路指導主事や給食事務の担当として、生徒のみなさんの目には見えませんが、非常に大事な仕事もしていただきました。

戸来先生は、本校勤務勤務7年でした。私がいる3年間、常に3年生の担任として、さらに男子バレーボール部の顧問もしていただきました。男子バレーボール部は、新チームになって市中体秋季大会から5つの優勝をしています。戸来先生の指導のおかげだと思っています。

倉内さんは、本校勤務3年でした。青森市内の高校を卒業してすぐに小中野中勤務となったのですが、社会人として初めて経験する仕事にもかかわらず、しっかりとしていただきました。

香月先生は、本校勤務1年でした。特別支援アシスタントとしての豊富な経験と、確固たる信念を持って勤務していただきました。香月先生に助けられた生徒も、多かったのではないかと思います。

角田さんは、PTA事務として、本校勤務13年でした。PTA関係全般の仕事を、常に明るく前向きにさせていただいたと思っております。保護者の方々からも、絶大な信頼がありました。

それぞれの立場や本校に在職していた期間の違いはありますが、どのの方々にも誠心誠意尽くしていただきました。生徒のみなさんにとっても、関わり方で思い出は違うと思いますが、みなさんの学校生活を豊かにしてくれたことにおいては共通していると思います。心から感謝したいものです。

さて、転任される方々と入れ違いに、4月から本校に来られる教職員の方々はこの通りです。

高橋 直浩 校長 姓 南部町立杉沢中学校から	佐藤 正博 姓(社) 八戸市立江陽中学校より
小笠原 純子 姓(数学) 八戸市立第二中学校から	千葉 新夏 主事 新採用
中里 公子 さん PTA事務として	

このほかに、特別支援アシスタントの先生が来られることになっていますが、どなたになるかは4月3日にわかることになっています。

「おめでとう」「ありがとう」「さようなら」「よろしく願います」等の言葉が行き交う3月と4月です。学校も人も集まっては別れ、そして出会うことで活力が生まれます。お世話になった先生には、謙虚に感謝したいと思います。「大変お世話になりました。ありがとうございました。」

【最後のひとり言】

●保護者の皆様、そして地域の方々、3年間ありがとうございました。学校だより『希望の鐘』も、第37号から今日の150号まで、計114回出すことができました。1年平均38回でしたが、温かいご支援のおかげで続けることができました。心より感謝申し上げます。今後は、かげながら小中野中学校のことを見守り続けたいと思っております。本当にお世話になりました。ありがとうございました。